



緑豊かな自然とモダンなデザインが融合した東深井地区の住宅街。
流山市は、今後も緑豊かな住環境と、快適な都市空間の創出を進め、憩いや心地よさを一層実感できる環境の充実を目指します。

令和7年度、流山市が取り組む主な事業 ことしはこれをやります。

「住み続ける価値」を高める市政に全力で取り組みます。

今回の特集号では、令和7年度に取り組む予定の主な事業について紹介します。今年度は、福祉や教育、環境、土木などの分野で合わせて約890事業を行います。

また、ご紹介する事業以外にも、総合計画実施計画(令和7年度版)を市ホームページに掲載していますのでご覧ください。市ホームページのトップページにある「広報ID検索」で **ID1007327** を入力すると関連のページがご覧になれます。

事業の実施に当たっては、契約額に応じ、議会の議決を得なければならない事業が含まれています。



安心・安全で
快適に暮らせるまち →P2



生きがいを持って健康・
長寿に暮らせるまち →P3



良質な住環境の
なかで暮らせるまち →P4



にぎ
賑わいと魅力のあるまち →P6



誰もが自分らしく
暮らせるまち →P7



子どもを
みんなで育むまち →P8

基本政策 1

安心・安全で快適に暮らせるまち

消防団の活動を支援 消防団機械器具置場建設事業 ほか

3,927万円

消防団機械器具置場の経年劣化に応じて建て替えを実施し、地域防災力の充実を図ります。また、消防団に配備する車両を計画的に整備します。今年度は、第14分団機械器具置場や第2・21分団の車両を整備します。



消防団実戦消防操法大会

問 消防総務課 ☎7158-0299 / 警防救急課 ☎7158-0151

中央消防署を移転 中央消防署移転事業

7,312万円



完成イメージ

防災拠点の強化と庁舎の適正配置を図るため、令和7年7月の供用開始に向け、新しく消防本部・中央消防署を建設し、移転します。今年度は、建設工事や外構工事を進めます。

問 消防総務課 ☎7158-0299

防犯カメラの設置や防犯活動を支援 安心安全支援事業

4,945万円



安心・安全な市民生活を推進するため、防犯カメラの設置・管理を行うとともに、流山市民安全パトロール隊による車両パトロールや自主防犯パトロール隊の防犯活動を支援します。

問 コミュニティ課 ☎7150-6076

市民活動の公益的な活動を支援 市民活動推進事業

2,200万円



市民活動団体の公益的な活動を支援するため、市民活動推進センターの運営や各団体が行う公益事業に対して補助金を交付します。

問 コミュニティ課 ☎7150-6076

住宅の耐震診断や改修費を補助 耐震改修促進事業

1,960万円



改修前



改修後

コンクリートブロック塀の改修例

住宅の耐震化の促進を図るため、平成12年以前に建築された一戸建ての木造住宅に対する耐震診断・耐震改修費や、昭和56年以前に建築された分譲マンションに対する耐震診断費の一部を補助します。

また、地震災害によるコンクリートブロック塀などの倒壊による人的被害を防止するため、通学路沿いの危険なコンクリートブロック塀などに対し、除却費の一部を補助します。

問 建築住宅課 ☎7150-6088

地域の防災力を強化 防災施設整備事業 ほか

3,666万円



北部公民館のマンホールトイレ

指定緊急避難場所・指定避難所に、防災設備を計画的に整備します。

今年度は、生涯学習センター(流山エルズ)と初石公民館のマンホールトイレを設計するほか、子ども・大人用の紙おむつや生理用品などの備蓄品、プライベート空間確保のための災害用テントや断水時にも使用できるトイレなどの資機材整備も行います。

問 防災危機管理課 ☎7150-6312

救急体制の充実 救急業務事業

908万円



増加する救急需要に対応するため、日勤救急隊の運用を開始するほか、救急活動に使用する消耗品や備品を整備します。

問 警防救急課 ☎7158-0151

基本政策 2

生きがいを持って 健康・長寿に暮らせるまち

帯状疱疹ワクチンなどの接種機会を確保 予防接種事業

7億7,811万円



感染症による疾病の予防や公衆衛生の向上を図り、感染症の発生やまん延を予防するため、予防接種を行います。
今年度から新たに、帯状疱疹ワクチンの定期接種を行います。

問保健センター ☎7154-0331

3歳児健康診査の集団健診などを実施 母子健康診査事業

1億7,755万円



妊産婦や乳幼児の疾病の早期発見と健康保持のため、健康診査を実施します。
今年度は、受診者の負担を軽減するため、小児科診察を各医療機関で行う個別健診から集団健診に変更します。

問保健センター ☎7154-0331

医療体制確保や看護学生への修学資金の貸し付け 医療体制整備・確保事業

8,803万円

平日夜間・休日診療所と夜間小児救急における初期診療・応急処置(第1次救急)や、市内3病院における第2次救急など、流山市医師会・歯科医師会・薬剤師会の協力を得て、医療提供体制を確保します。



平日夜間・休日診療所(保健センター内)

また、看護師などの確保のため、病院内保育を運営する病院に対して費用の一部を補助するほか、資格取得後に市内勤務を希望する看護学校などの在学者に対し、無利子で修学資金を貸し付けます。

問保健センター ☎7154-0331

図書・電子書籍・視聴覚資料などの充実 図書館資料購入事業

4,123万円

多様な読書・情報ニーズに応えるため、図書をはじめ電子書籍、雑誌、新聞、視聴覚資料(CD、DVD、紙芝居)、オーディオブックなど、必要な資料を購入します。



サンコーテクノプラザ南流山地域図書館

問中央図書館 ☎7159-4646

子育て施設92施設に絵本のブックセットを設置 子どもの読書活動推進事業

228万円

幼い頃から本に親しみ、生涯を通じた読書活動のステップとするため、「第2次流山市子どもの読書活動推進計画」に基づくブックスタート関連事業として、市内保育園などの子育て関連施設に「乳幼児向けブックセット」を設置し、読書環境整備を支援します。



今年度は、新設の地域子育て支援センターに66冊を、新設の障害児通所支援事業所など2施設に各54冊を設置します。また、ブックセット第2便を未設置の保育園など25施設に、第3便を幼稚園など64施設に各15冊を設置します。

問中央図書館 ☎7159-4646

中央図書館・博物館のユニバーサルデザイン化改修 中央図書館改修事業 ほか

7,690万円



中央図書館・博物館

安心・安全で快適な施設環境を確保するため、中央図書館と博物館の改修工事を行います。
今年度は、トイレのオストメイト対応や洋式化など、ユニバーサルデザイン化改修工事や内装改修工事を行います。

問中央図書館 ☎7159-4646 / 博物館 ☎7159-3434

森の図書館の南側通路を改修 地域図書館改修事業

347万円



森の図書館の南側通路

安心・安全で快適な施設環境を確保するため、各地域図書館の改修工事を行います。
今年度は、森の図書館の南側通路の改修工事を行います。

問中央図書館 ☎7159-4646

流山スポーツフィールドA面に人工芝・照明を設置
体育施設改修・整備事業

4億2,321万円
※令和7年3月補正を含む



完成イメージ

安心・安全で快適な施設環境を確保するため、体育施設の改修工事を行います。

今年度は、流山スポーツフィールドA面に人工芝・照明施設の新設工事を行います。

問 スポーツ振興課 ☎7157-2225

流山スポーツフィールドに観覧ステージなどを整備
体育施設備品等整備事業

800万円



観覧ステージのイメージ

安心・安全で快適な施設環境を確保するため、体育施設備品や設備の整備を行います。

令和7年度は、観覧ステージ、コーナーフラッグなど、流山スポーツフィールド施設備品を整備します。

問 スポーツ振興課 ☎7157-2225

流山ロードレース大会などを開催
スポーツ講習会・大会開催事業

2,583万円



流山ロードレース大会の様子

競技スポーツやレクリエーション活動の場を提供するため、市民スポーツ大会や流山ロードレース大会、スポーツフェスタなどを開催します。

また、ジュニア期の指導に関わる指導者向けの講習会を実施し、子どもたちの安心・安全なスポーツ環境を整えます。

問 スポーツ振興課 ☎7157-2225

国登録有形文化財「秋元家住宅土蔵」の修復
指定等文化財保存活用整備事業

5,568万円



秋元家住宅土蔵

市内に残る文化財の保存・活用を図るため、整備を行います。

今年度は、国登録有形文化財「秋元家住宅土蔵」の令和7年度供用開始に向けて、建物内部保存修復工事や施設内の備品の整備を行います。

問 博物館 ☎7159-3434

基本政策3

良質な住環境のなかで
暮らせるまち

初石駅の橋上駅舎化と自由通路・駅前広場を整備
初石駅施設整備事業

9億9,720万円



整備が進む初石駅

東武アーバンパークライン初石駅の利便性を向上させるため、12月の供用開始に向け、橋上駅舎と自由通路、駅前広場(西口暫定・東口)を整備します。

今年度は、橋上駅舎と自由通路、東口駅前広場の本工事を行います。

問 まちづくり推進課 ☎7150-6090

江戸川台駅東口再整備を推進
江戸川台駅東口周辺地区再整備事業

3億29万円

「ここに居たい、ここにきたい」と感じられる場づくりのため、江戸川台駅東口周辺地区のジェット口跡地や商店街通り、駅前広場を核とした再整備を行います。

ジェット口跡地は、昨年度策定した「ジェット口跡地活用に係る基本構想」を踏まえ、駅周辺の公共施設の集約と賑わいの核となる施設整備を令和9年度の供用開始に向けて行います。

商店街通りは、地域住民との合意形成を図りながら歩行者優先の道路整備を令和8年度の供用開始に向けて行います。

駅前広場は、高齢者や子どもが安心・安全に行き交うことができ、さまざまなイベントを開催できる広場への改修を令和10年度の供用開始に向けて行います。



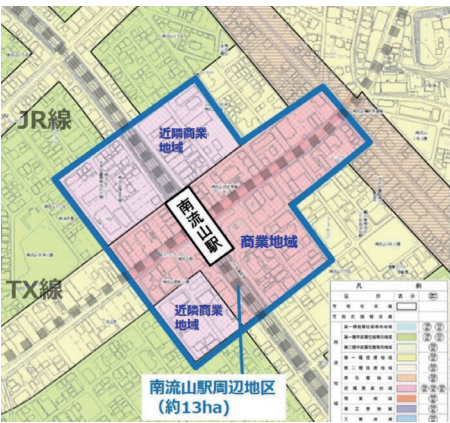
再整備イメージ図

- ジェット口跡地の施設利用者駐車場
- スクールバスや企業バスの乗降場
- 地元との合意形成を図りながら、高齢者や子どもが安心・安全に回遊できる歩行者優先の道路化
- 江戸川台駅前庁舎、北部地域包括支援センターの行政施設ほか、老朽化した公共公益施設の集約
- 新たな集客を見込める魅力的な空間の創出
- 交通需要に対応したロータリーの拡幅
- 歩行者が滞在しやすく、さまざまな催し物やイベントができる広場空間の創出

問 まちづくり推進課 ☎7150-6090

南流山駅周辺のまちなみづくりを促進
南流山駅周辺市街地再整備事業

1,802万円



対象エリア

「南流山駅周辺地区まちなみづくり指針」や「南流山駅周辺地区まちづくり促進奨励金制度」により南流山駅周辺のまちなみづくりを促進します。また、駅前広場の再整備を検討するための基本計画を策定するとともに、空き店舗などの既存建築物の活用を推進します。

問まちづくり推進課☎7150-6090

市民の森などを保全し散策できるよう整備
良質なみどりの拠点保全事業 ほか

1億3,454万円

都市環境の向上や市民生活の質向上を図るため、土地所有者から借り受けている市民の森の用地を取得するなど、保全に向けた取り組みを進めてい



昨年度整備した向小金ふれあい公園

ます。また、自然に触れながら散策などができるよう、園路などの施設を整備します。

今年度は、運河散策の森など市民の森の整備工事をを行います。

問みどりの課☎7150-6092

既存公園の遊具の安全点検・補修
安心安全な公園づくり事業

1億3,051万円



昨年度整備した東部近隣公園の遊具

既存公園の遊具をはじめ、公園施設の安全点検・補修・更新を行い、利用者の安全で快適な場を確保し、利便性の向上を図ります。

今年度は、東深井地区公園のトイレを改修します。

問みどりの課☎7150-6092

利根運河の水質改善・賑わいの創出
利根運河エコパーク関連事業

4,200万円

利根運河の水質改善や利用者の利便性向上のため、河川空間を整備します。今年度は、眺望の丘にトイレを設置する工事をを行います。



完成イメージ

問河川課☎7150-6095

名都借跨線橋の拡幅工事
名都借跨線橋道路拡幅改良事業

2億9,678万円



拡幅工事が進む名都借跨線橋

緊急時の大型車両の通行や歩行者・自転車の安全な通行を確保するとともに、周辺地区における通行の円滑化を図るため、名都借跨線橋を含む当該路線延長325メートル区間において、車両の相互通行が可能となるよう道路拡幅改良工事を令和9年度完成に向けて行います。

問道路建設課☎7150-6094

東小学校の通学路を拡幅
東小学校前通学路道路拡幅整備事業

1億2,588万円



東小学校の通学路

東小学校区の通学路の安全を確保するため、歩道幅員を拡幅し、歩行者の通行に配慮した道路を整備します。

今年度は、用地の取得と物件の補償を行います。

問道路建設課☎7150-6094

ウォーカブルな通りの整備に伴う調査
流山おおたかの森駅周辺まちなみづくり事業

800万円



センター地区道路の完成イメージ

流山おおたかの森駅の西口と南口をつなぐセンター地区道路を整備し、回遊性と賑わいを創出するウォーカブルなまちなみづくりを推進します。

今年度は、交通量の調査と交通解析を行います。

問まちづくり推進課☎7150-6090

公共交通の推進
地域公共交通活性化事業

1,457万円

地域公共交通の現状、問題点、課題の整理を踏まえ、地域にとって望ましい公共交通網の姿を明らかにするとともに、妊産婦が健診などでタクシーを



グリーンスローモビリティのイメージ

利用する際の費用の一部助成、高齢者免許返納一時金制度、デマンドタクシーの導入、グリーンスローモビリティの整備など、まちづくりと連携した面的な公共交通ネットワークを整備することで、持続した地域公共交通を維持・確保します。

問まちづくり推進課☎7150-6090

太陽光発電・蓄電池などの設置を補助
地球温暖化対策事業

3,513万円



公用車として導入した電気自動車

市域の脱炭素を推進するため、ゼロカーボンシティ(注)として、地球温暖化対策実行計画に基づき、太陽光発電設備や蓄電池、電気自動車充電設備などへの補助、市民環境講座や緑のカーテンによる啓発などを行います。

注:2050年に二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを表明した自治体

問環境政策課 ☎7150-6083

ごみ焼却施設の延命化工事
廃棄物処理施設延命化事業

22億2,558万円



ごみ焼却施設外観

ごみ焼却施設の延命化を図るため、令和2年度に策定した長寿命化総合計画に基づき、令和7年度の工事完了に向けて、基幹的設備改良工事を行います。

問クリーンセンター ☎7157-7411

東部地域主要配水管を改良
主要配水管等耐震化事業 ほか

9億7,920万円



配水管の改修の様子

安全な水の安定供給を継続して行うため、老朽化した主要な配水管などを耐震管へ更新する工事を計画的に実施します。

今年度は、東部地域主要配水管の改良工事を行います。

問水道工務課 ☎7159-3233

長崎などの下水道を整備

江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業 ほか

11億2,302万円



下水道整備の様子

既成市街地における良好な生活環境を提供するため、長崎、平和台5丁目、大字鱈ヶ崎、前ヶ崎地先の下水道を整備します。

問下水道建設課 ☎7150-6097

基本政策 4

にぎ
賑わいと
魅力のあるまち

流山本町・利根運河の観光資源づくり
流山本町・利根運河ツーリズム推進事業

911万円

流山本町と利根運河両地域の歴史的建造物を活用し、飲食店やギャラリー、観光情報の発信などを行う拠点を創出するとともに、地域資源を生かしたイベントや地域情報誌への掲載などによるPRを行い、来訪者の増加を図ります。



桜と菜の花が咲き誇る利根運河

問流山本町・利根運河ツーリズム推進課 ☎7168-1047

流山本町の観光地域づくり
流山版DMO推進事業

4,940万円

流山本町と利根運河両地域のツーリズムを推進するため、観光地域づくり



白みりんミュージアム

の舵取り役として官民連携により設立された法人である流山版DMO(株)流山ツーリズムデザイン)の活動を支援します。

今年度は、3月29日に開館した白みりんミュージアムを起点とした流山本町のプロモーションを実施します。

問流山本町・利根運河ツーリズム推進課 ☎7168-1047

就職や創業をサポート

就職支援セミナー企画運営事業 ほか

1,176万円

求職者の就職・就労に結び付けるため、就職支援セミナー、就職・就労個別相談を実施し、求職者が就職に至るまでの継続した支援を行います。また、創業に関心のある女性を対象とした「女性向け創業スクール」では、セミナー



就職支援セミナーの様子

や交流会に加えて、学びを実践する場として、受講生が実際に販売・セミナー・ワークショップなどを開催する卒業マーケットを実施します。このほか、創業に関する個別相談窓口を設置し、女性の創業を支援します。

問商工振興課 ☎7150-6085

基本政策 5

誰もが自分らしく
暮らせるまち

障害者の自立を支援
障害者自立支援給付事業

32億7,530万円



障害のある方が自立した日常生活や社会生活を送るため、居宅介護(ホームヘルプ)、施設入所、就労支援、人工透析の費用など、国が定める介護、訓練、補装具、医療の給付による支援を行います。

今年度から、計画相談支援事業所の開設や相談支援専門員の新規配置を促進するため、計画相談支援事業所に対して費用の一部を補助します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

介護認定訪問調査システムを導入
介護認定調査等事業

1億3,628万円



タブレット端末を使用した介護認定調査の様子

年々増加する要介護(支援)認定の効率化と正確性の向上のため、タブレット端末を活用した認定調査システムを導入します。

☎介護支援課 ☎7150-6531

分野別では対応できない問題を包括的に支援
重層的支援体制整備事業

3,696万円

高齢、障害、子ども、生活困窮といった分野別の支援体制では対応しきれない住民の複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、生きづらさ包括支援事業(重層的支援体制整備事業)の中で、既存の包括的相談支援事業や地域づくり事業と連携しながら、新



たな機能(多機関協働事業、アウトリーチなど)を通じた継続的支援事業、参加支援事業)を実施します。

☎福祉政策課 ☎7196-6605

高齢者の補聴器購入費用などを補助
在宅高齢者介護予防・生活支援事業

1,556万円

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、公共交通機関の利用が困難な非課税世帯の単身高齢者などに、自宅の玄関から病院などの利用施設への移動や乗り降りの補助を行います。また、理美容店へ行くこと



が困難な高齢者に対して、訪問理美容サービスを提供します。

今年度から、聴力の低下で補聴器が必要な高齢者(住民税非課税世帯もしくは均等割りのみ課税世帯の方)に補聴器購入費用の一部を助成します。

☎高齢者支援課 ☎7150-6080

地域包括支援センターの支援体制を強化
地域包括支援センター委託事業

2億861万円

高齢者のための総合相談窓口として、市内5カ所に高齢者なんでも相談室(地域包括支援センター)を設置しています。主任ケアマネジャーや保健



師、看護師、社会福祉士などの資格を持つ職員が、介護、福祉、健康、医療、困り事の相談などに応じ、高齢者の生活を包括的に支援します。

今年度から中部・東部・南部高齢者なんでも相談室(地域包括支援センター)に配置する職員を1人ずつ増員します。

☎高齢者支援課 ☎7150-6080

重度障害のあるお子さんなどを支援する事業所を誘致
障害児者福祉施設整備費補助事業

6,000万円

全てのお子さんが自分らしく暮らすため、医療的ケアが必要なお子さんや重度障害のあるお子さんを支援する事業者や特色のある事業を展開する事業者が市内で施設を開設するための費用を一部補助します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

チャレンジオフィスながれやまを開設
障害者就労支援センター運営事業

2,540万円

障害のある方の働く場の確保や就労スキルの向上を支援するため、市役所内にチャレンジオフィスながれやまを開設します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

戦後80年「原爆の図」展を開催
平和施策事業

233万円



提供:原爆の図九木美術館 原爆の図第1部幽霊(部分)

次世代に平和への想いをつなぐため、平和都市宣言に基づき、平和大使の広島派遣、平和ポスター展、ユニセフ平和教室などを実施します。

今年度は、戦後80年の節目であることから、平和関連パネル展の規模を拡大して「原爆の図」展を開催します。

☎企画政策課 ☎7150-6064

基本政策 6

子どもをみんなで育むまち

子どもの医療費を助成
子ども医療費助成事業

14億5,600万円



保護者の経済的な負担軽減を図るため、高校3年生(18歳年度末)までの子どもの医療費を助成します。

問子ども家庭課 ☎7150-6082

幼稚園の利用料無償化や障害児・医療的ケア児などの受け入れ環境を整備
私立幼稚園子育てのための施設等利用給付事業

8億752万円

幼児教育の機会を確保するため、私立幼稚園に通う3～5歳児のお子さんの利用料などを無償化します。

また、今年度から特別な支援が必要なお子さんの受け皿を確保するため、当該子どもを受け入れる私立幼稚園に対して、職員の加配や環境整備などを行うための費用の一部を補助します。

【障害児・医療的ケア児などの幼稚園・保育園への全入体制の実現へ】

流山市では、令和5年4月に「流山市多様性を尊重する社会の推進に関する条例」を制定し、全ての人々が、年齢・性別・障害の有無などに関わらず、自分らしく

暮らせるまちの実現を目指しています。

昨年度は、障害児や医療的ケア児などの要配慮児童における保育園での受け入れ支援をスタートし、要配慮児童保育コンシェルジュの配置をはじめ、私立保育園への受け入れ体制の支援を大幅に拡充しました。

今年度からは私立幼稚園においても、支援を大幅に拡充します。これらの取り組みにより、障害児・医療的ケア児などの保護者が希望する幼稚園・保育園に預けることができる「全入体制」の実現を目指します。

【昨年度までの制度】

私立幼稚園心身障害児指導補助金	
対象	市内に居住する障害者手帳または通所受給者証の交付を受けたお子さんを受け入れる私立幼稚園
補助額	園児1人当たり (一律) 年額5万円 対象:90人
予算額	450万円

【今年度の制度】

私立幼稚園等要配慮児受入支援補助金	
現行と同じ	
○軽度区分:園児1人当たり月額5万円 (年額60万円) 対象:118人 ○重度区分:園児1人当たり月額7万5,000円 (年額90万円) 対象:5人 ○医療的ケア児:医療的ケアを行う看護師の 人件費年額352万6,000円 対象:1施設	
7,882万6,000円	



問保育課 ☎7150-6124

私立保育園の運営を支援
私立保育所等運営補助事業

29億2,044万円

保育の充実や保育士確保を図るため、私立保育園などを設置・運営する社会福祉法人などに、運営に要する経費の一部を補助します。また、保育士確保のための補助事業として、既存の「特例保育士処遇改善事業」「保育士宿舍借り上げ支援事業」を継続します。

今年度から、私立保育園などで児童が体調不良となった場合に看護師が対応できる環境づくりを推進するため、看護師の配置に係る補助額を増額します。

【要配慮児童受入促進事業】(2,882万円)

市内の私立保育園などが、重度障害児や医療的ケア児を受け入れられるよう、バリアフリートイレやスロープなどの施設改修、専用のベッドや椅子などの備品を購入した場合、その費用の一部を補助します。

【特例保育士処遇改善事業】(6億5,066万円)

市内で雇用される正規保育士に対し、1人当たり月額4万3,000円(県負担分1万円と市負担分3万3,000円)を、私立保育園などを運営する社会福祉法人などに補助金として交付します。

【保育士宿舍借り上げ支援事業】(1億3,928万円)

市内の私立保育園などが、勤務する保育士のために宿舍(アパートなど)を借り上げた場合に、家賃の一部について、1戸当たり月額6万7,000円を上限として、私立保育園などを運営する社会福祉法人などに補助金を交付します。



保育園に看護師を配置

問保育課 ☎7150-6124

私立保育園で障害児や医療的ケア児などの受け入れ環境を整備

5億1,960万円

私立保育園において、障害児や医療的ケア児などを受け入れた人数に応じて加算措置を行い、受け入れ環境の充実を図ります。

概要	
対象	市内に居住する障害者手帳または通所受給者証の交付を受けたお子さんなどを受け入れる私立保育園
補助額	○軽度区分:園児1人当たり月額10万円(年額120万円) 対象:406人 ○重度区分:園児1人当たり月額15万円(年額180万円) 対象:18人
予算額	5億1,960万円

問保育課 ☎7150-6124

病氣中・病氣回復期の子どもの一時預かり保育を実施
病児保育事業

6,925万円



安心して子育てを行うことができる環境を整備するため、市内3カ所の保育園で病氣中・病氣回復期の子どもの一時預かり保育を実施します。

問保育課 ☎7150-6124

北部地域の保育所開設に補助
私立保育所整備補助事業

4億3,785万円



—昨年度整備された保育所

保育サービスの拡大や質の向上を図るため、私立保育所などを整備する経費の一部を補助します。
今年度は、既存施設の改修工事や北部地域における保育所の新設に係る費用の一部を補助します。

問 保育課 ☎7150-6124

地域子育て支援拠点2施設の新設
地域子育て支援拠点事業

1億5,847万円



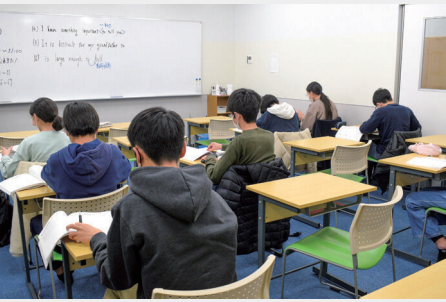
地域子育て支援拠点「てるてる」

子育て中の方や地域の親子がいつでも気軽に交流・相談ができる、ひろば型の地域子育て支援拠点を保育園以外のより身近な場所に、今年度は2施設の新設を目指します。

問 子ども家庭課 ☎7150-6082

ひとり親家庭などへの学習支援を中学校1年生まで拡大
ひとり親家庭等生活向上事業

7,614万円



学習塾で学ぶ子どもたち

子どもの貧困の連鎖を防止するため、ひとり親家庭などの生活困窮世帯の子どもが学習塾へ通えるよう支援します。
今年度から、対象を中学校1年生まで拡大し、対象となる世帯の全ての中学生が学習塾へ通えるよう支援します。

問 子ども家庭課 ☎7150-6082

要保護児童の見守りを強化
要保護児童対策事業

2,127万円

要保護児童などの早期発見や適切な保護を図るため、児童相談所や警察、医療機関などの関係機関との情報共有と連携を強化し、子どもや家庭に迅速・適切なサポートを行います。

今年度は、子どもの見守り体制の強化を図るため、流山市子ども食堂ネットワークと連携し、支援が必要な子どもなどに対して食事の提供などを行います。

問 子ども家庭課 ☎7150-6082

産前・産後の家事や育児を支援
育児支援等サービス事業

688万円

家族などの支援が受けられず生活に不安を抱える妊産婦に対し、産前・産後の家事や育児の訪問支援サービスを行います。

問 保健センター ☎7154-0331

放課後の遊びや生活の場を提供
学童保育運営事業

2億6,922万円



就労などの理由で、放課後、家庭内での保育が困難な児童を対象に、放課後の遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。
今年度は、約4,500人の児童を受け入れ、育成支援を行う予定です。

問 教育総務課 ☎7150-6103

各学校に電子黒板などを導入
ICT学習空間整備事業

3億7,808万円

授業の質の向上を図るとともに、児童・生徒の情報活用能力の育成を図るため、GIGAスクール構想に伴うタブレット端末や校内ネットワーク環境、プログラミング教育環境、その他ICT機器を整備します。



電子黒板を活用した授業

問 指導課 ☎7150-6105

おおぐろの森小学校区学童クラブなどを整備
学童クラブ施設整備事業

1億8,795万円



今年度、空調設備を改修予定の第1江戸川台学童クラブ

学童クラブの適切な環境を整えるため、施設整備や改修を行います。
今年度は、おおぐろの森小学校区学童クラブの増設工事や第1江戸川台学童クラブの空調設備改修工事を行います。

問 教育総務課 ☎7150-6103

こども会議の設置や若者の居場所の提供
こども計画推進事業

619万円



昨年度策定した、流山市こども計画に基づき、「こどもにやさしいまちづくり」の実現に向けた施策を推進します。
今年度は、こども会議の設置や若者が気軽に立ち寄り、安心して自由に過ごすことができる居場所の提供を行います。

問 子ども家庭課 ☎7150-6082

常盤松中学校の校舎を増築
常盤松中学校校舎増築事業

2,574万円



常盤松中学校区の生徒数増加に対応するため、令和8年度からの増築校舎の供用開始を目指し、良好な教育環境を確保します。
今年度は増築工事や備品整備を行います。

☎学校施設課 ☎7157-2755

江戸川台小学校・東小学校校舎をリニューアル
小学校校舎等リニューアル事業

4,288万円



江戸川台小学校
注:既存校舎の躯体を生かしつつ学校全体を改修

安心・安全な教育環境を確保するため、江戸川台小学校は令和9年度、東小学校は令和12年度の供用開始を目指し、各校舎の全面的なリニューアル工事(注)を行います。
今年度は、江戸川台小学校ではリニューアル工事と備品整備、東小学校でリニューアル設計を行います。

☎学校施設課 ☎7157-2755

おおぐろの森小学校の校舎を増築
おおぐろの森小学校校舎増築事業

1億9,039万円



おおぐろの森小学校区の児童数の増加に対応するため、令和9年度からの増築校舎の供用開始を目指し、良好な教育環境を確保します。
今年度は、実施設計や増築工事、備品整備を行います。

☎学校施設課 ☎7157-2755

バーチャル空間などを活用した不登校支援
不登校児童生徒支援事業

579万円



バーチャル空間のイメージ

児童生徒が学校以外の居場所を見つけるきっかけになるように、バーチャル空間を活用した支援を行います。バーチャル空間では、学習動画の視聴、電子書籍の閲覧、スクールカウンセラーとの教育相談などに加え、多様な支援団体の情報の発信をします。

☎指導課 ☎7157-6105

市民の利便性を向上させるために

市役所窓口で書く負担の軽減や自治体情報システムの全国共通化への対応
全庁LAN整備事業

4億7,671万円

業務の効率化・迅速化を図るため、職員が利用するパソコン・プリンターなどの通信機器や、ファイルサーバー・グループウェア・統合型GISなどの各システムの整備、情報セキュリティ対策や自治体情報システムの標準化・共通化への対応を行います。



書かない窓口のイメージ

今年度は、申請書の一部項目を印字することで、書く負担を軽減することができる「書かない窓口」を導入します。

☎情報政策・改革改善課 ☎7150-6078

出張所に13カ国語や手話が通訳できるタブレットを配備
通訳タブレット導入事業

59万円



円滑で快適な窓口サービスを提供するため、南流山出張所と江戸川台駅前出張所に13カ国語と手話(日本手話)の通訳ができるタブレットを配備し、インターネットを通して通訳士と会話形式または手話形式で通訳を行います。

☎市民課 ☎7150-6075

税金などのWeb口座振替受付サービスを導入
税収納事業

7,274万円

市税などについて、10月から口座振替希望者が自宅にしながら口座振替依頼の申し込みができるWeb口座振替受付サービスを導入します。

☎税制課 ☎7150-6072

粗大ごみ収集のオンライン予約・決済を導入
粗大ごみ予約オンライン化事業

263万円

粗大ごみの戸別収集の予約手段について、市民の利便性向上のため、今年度からオンライン予約と電子決済を導入します。

☎クリーンセンター ☎7157-7411

わたしたちのまちの家計簿を知ろう！

家計簿に
置き換えると
どうなるのかな？

流山市の収入と支出はどうなっているのでしょうか。
ここでは令和7年度のお金の出入りの予定を「家計簿」に例えて
みました。
皆さんの自宅の家計と比べてどうでしょうか？ 問 財政調整課 ☎7150-6071



令和7年度 流山市の家計簿

一般会計予算855億1,200万円を1万5,000分の1にして示しています。※()は令和6年度当初予算

収入 570万円(553万円)

給与	257万円(243万円)
副業・パート収入	44万円(34万円)
預金の取崩し	17万円(20万円)
親からの仕送り	48万円(46万円)
特定の目的に対する 親からの援助	176万円(161万円)
銀行からの借り入れ	28万円(49万円)

支出 570万円(553万円)

食費	84万円(81万円)
医療費・教育費	193万円(168万円)
ローン返済	35万円(31万円)
光熱費・通信費など	161万円(151万円)
子どもへの仕送り	31万円(29万円)
家の増改築など	65万円(92万円)
緊急時の備え	1万円(1万円)

家計簿の中身

家計簿に例えたものは実際にはどんなお金になるの？

収入(歳入)

- 給与⇒ 市税 市税には大きく5つの税金があります。
市民税／流山市に住んでいる方や会社から納めていただく税金
固定資産税／土地や家屋など、固定資産を持っている方から納めていただく税金
都市計画税／市街化区域内に土地や家屋を持っている方から納めていただく税金
市たばこ税／たばこを買った方から納めていただく税金
軽自動車税／軽自動車などを買ったときや、バイクや軽自動車を持っている方から納めていただく税金
- 副業・パート収入⇒ 分担金・負担金、使用料・手数料、繰越金など
分担金・負担金／特定の事業に必要な経費を負担していただきます。
使用料・手数料／市の施設を利用した時、市の証明書類の発行を受けた時などに納めていただきます。
繰越金など／前年度から繰り越したお金などです。繰越金は、前年度の収入総額－支出総額で計算します。
- 預金の取崩し⇒ 繰入金
繰入金／市が持っている基金(特定の目的や不測の事態に備えて積み立てておく預金のようなもの)を取り崩したお金です。
- 親からの仕送り⇒ 地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税(普通・特別交付税)など
地方譲与税、地方消費税交付金など／国や県で集めた税金のうち、法令で定められた分が市に交付されます。
※平成26年4月1日・令和元年10月1日からの消費税・地方消費税の税率引き上げによる地方消費税交付金の増収分については、全額社会保障費の財源に充てています。
普通交付税／国が算定した標準的な支出が収入を上回る地方公共団体に交付されます。
特別交付税／普通交付税における標準的な基準ではとらえきれない特別な事情がある地方公共団体に交付されます。
- 特定の目的に対する親からの援助⇒ 国庫支出金、県支出金
国庫支出金、県支出金／特定の事業など、国や県から用途を指定されて交付されます。

- 銀行からの借り入れ⇒ 市債
市債／市の借金です。施設の建設や改修には多額の費用がかかります。このため現在の市民の皆さんだけでなく、将来の市民の皆さんにも公平に負担していただくよう、借金をしています。最近では国の財政事情により、本来なら税金や普通交付税として入ってくるお金が入ってこないことがあります。その分も借金で補っています。

支出(歳出)

- 食費⇒ 人件費
人件費／市役所で働いている職員、市議会議員や市長に給料を支払っています。
※令和2年度から会計年度任用職員制度が施行され、以前は物件費に計上されていた臨時的任用職員などの賃金が人件費に含まれています。
- 医療費・教育費⇒ 扶助費
扶助費／子どものいる方、障害のある方、高齢の方などの生活をサポートしています。
- ローン返済⇒ 公債費
公債費／借金(市債)を返済しています。
- 光熱費・通信費など⇒ 物件費、補助費など
物件費／専門業者に仕事を依頼したり、業務で使用する機械を借りたりしています。
補助費など／各種団体への補助金や国・県へ負担するお金、流山市がほかの市と共同で運営している火葬場などの費用に対して支出しています。
- 子どもへの仕送り⇒ 繰出金
繰出金／特別会計に対して支出しています。
特別会計は一般会計とは区別して処理するための会計で、法律で義務付けられているものもあります。
- 家の増改築など⇒ 投資的経費、維持補修費など
投資的経費／道路や学校など施設の建設や改修をしています。
維持補修費／道路や学校など施設の維持補修をしています。
- 緊急時の備え⇒ 予備費
予備費／緊急な支出に対応するために準備している費用です。

事業を行うための予算は？

ご負担いただく税金と1人당りに使われるお金

問 財政調整課 ☎7150-6071

■ 一般会計

※()は令和6年度当初予算

市民の方に負担していただく各種税金

市民税



191億2,393万円
(177億7,220万円)

固定資産税



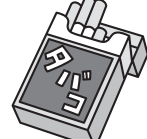
150億8,347万円
(143億7,876万円)

都市計画税



32億807万円
(31億307万円)

市たばこ税



9億4,944万円
(9億8,290万円)

軽自動車税



2億5,501万円
(2億4,263万円)

※都市計画税とは、下水道整備・道路・公園など、総合的なまちづくりを行う都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用に充てるための目的税です。

市民1人당りに使われるお金 (令和7年3月1日現在の常住人口：213,426人)

民生費



20万4,696円
(18万5,708円)

土木費



3万5,585円
(3万6,049円)

教育費



4万7,791円
(4万6,030円)

衛生費



4万3,719円
(4万9,752円)

公債費



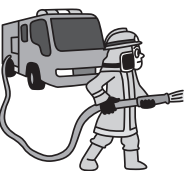
2万4,461円
(2万2,069円)

総務費



2万4,672円
(2万1,310円)

消防費



1万2,402円
(2万3,046円)

議会費



1,912円
(1,896円)

商工費



3,594円
(3,974円)

農林水産業費



1,031円
(1,097円)

その他



800円
(804円)

合計

40万663円
(39万1,735円)

■ 会計別の予算

区 分		令和7年度	令和6年度	対前年度比較
		予算額	予算額	増減額
一般会計		855億1,200万円	829億1,000万円	26億200万円
特別会計	介護保険特別会計	154億9,059万円	149億138万円	5億8,920万円
	国民健康保険特別会計	144億5,948万円	147億554万円	△2億4,606万円
	後期高齢者医療特別会計	33億1,120万円	31億8,335万円	1億2,785万円
	土地区画整理事業特別会計	1,653万円	1,173万円	481万円
	特別会計合計	332億7,780万円	328億200万円	4億7,580万円
水道事業会計		61億1,434万円	62億638万円	△9,204万円
下水道事業会計		75億318万円	70億7,264万円	4億3,053万円
合 計		1,324億732万円	1,289億9,102万円	34億1,630万円

※単位未満の数値については、端数処理をしていますので、増減額が合わない場合があります。